

今週のKinoppy新着情報一 学術書・教養書

書籍画像をクリックしますと、書籍詳細ページへリンクします。



人工知能は敵か味方か パートナー、主人、奴 一人間と機械の関係を定める転換点

ジョン・マルコフ【著】瀧口範子【訳】 税込 ¥2,376 (紙の書籍 ISBN:9784822251413 2016/06刊)
日経BP社

この10年、グーグルが自動運転車を開発し、ロボット会社を何社も買収した。アップルはパーソナル・アシスタントのSiriを発表した。そして今、人工知能やロボットが人間のビジネス、教育、ヘルスケア分野に導入されつつある。人工知能は、人間の仕事を奪う敵になるのか、それとも人間の能力を「拡張」する味方になるのか。グーグルのロボット会社買収や自動運転車の開発など数々のスクープを飛ばし、プロジェクトでピューリッツァー賞も受賞したニューヨーク・タイムズ紙のベテラン記者が解説する。



スマホで始まる未来の医療 ～医療+ICTの最前線～

東京慈恵会医科大学先端医療情報技術研究講座 税込 ¥2,700 (紙の書籍 ISBN:9784822237622 2016/06刊)
日経BP社

病院にiPhone 3400台導入!? 未来の医療が見えてくる 2025年には三人に一人が65歳以上になり、超高齢社会を迎える日本。本書の著者である東京慈恵会医科大学 先端医療情報技術研究講座は、iPhoneを病院内に3400台導入し、患者のケア品質向上のためのナースコールシステムの次世代化など推進しつつ、さらに次を見据えた様々なICTによる取り組みを民間企業とともに研究・開発、そして実践しています。本書は専門的な内容も含まれていますが、医療従事者、IT関係者だけでなく、健康で長生きしたいと考える全ての人に、超高齢社会の課題を解決する“未来の医療”を垣間見せてくれる一冊です。



マクロ経済学<サピエンティア>

中村保/北野重人/地主敏樹【著】 税込 ¥2,916 (紙の書籍 ISBN:9784492314791 2016/07刊)
東洋経済新報社

●東洋経済新報社の新しい経済学テキストシリーズ<サピエンティア> ●気鋭の経済学者の書き下ろし、マクロ経済学の中級テキストの決定版! ●統計・データの基礎知識からニューケインジアン・モデルによるシミュレーション分析、新しい成長理論までを網羅。 ●各章末に練習問題付き(解答は東洋経済新報社サイトにて公開予定)



2060年の日本産業論

鈴木将之 税込 ¥1,728 (紙の書籍 ISBN:9784492961186 2016/07刊)
東洋経済新報社

2060年代以降の日本経済・社会の姿を「拡大均衡」があり得るといふ、明るい側面から描く未来予測企画。「老人市場というフロンティア」や「IT及びIoTの活用」などで日本の強みを伸ばし経済成長を達成することは可能であるとし、そのための産業構造の在り方を論じる。また拡大均衡のためのビジネスモデルに加えて、それを実現するための企業の形や働きかたなどの変化について論じて締めくくる。



なぜ「教えない授業」が学力を伸ばすのか

山本崇雄 税込 ¥1,620 (紙の書籍 ISBN:9784822236519 2016/07刊)
日経BP社

「勉強しなさい」と親が言わなくても、子どもが自分から机に向かうやる気を育て、変化の大きい時代でも、たくましく生き抜く力を子どもにつけさせたいと思う親の必読書です。「下町のトップ校」と言われる名門・都立両国高等学校・附属中学校の現役英語教諭による、家庭ですぐに実践でき、学力を伸ばす教育法を解説します。



迷走する民主主義(ちくま新書)

森政稔 税込 ¥918 (紙の書籍 ISBN:9784480068811 2016/03刊)
筑摩書房

戦後政治の根本的欠陥を清算するべく、民主党への政権交代はなされた。だが、政策の迷走や権力恣意的な運用により支持を失い、「改革の政治」は無残な結末へといたる。あとに残されたのは、自民党政権の圧倒的独走と、代表民主制への失望感だけだった。政権交代とその後の政治はなぜ失敗したのか。その背景には、現代の世界的大変動のなかでデモクラシーが直面する困難がある。民主主義の意義と限界を思想的に問いなおし、日本政治の閉塞状況を打破するための条件を示す。



「昭和」とは何だったのか(講談社文庫)

保阪正康 税込 ¥616 (紙の書籍 ISBN:9784062758536 2007/08刊)
講談社

「昭和」という変革の多かった時代。戦争体験者4000人の話を聞いて、昭和前期を検証した昭和史の第一人者に見えてきた真実とは! 昭和史から学ばずに政策を強行する昨今の政治情勢は危険だ。客観的に事実を述べてきた著者の、大本営発表を想起する報道問題から女帝論の歴史的意味までの渾身の問題提起!



手話を生きる 一少数言語が多数派日本語と出会うところで

斉藤道雄 税込 ¥2,808 (紙の書籍 ISBN:9784622079743 2016/02刊)
みすず書房

手話という少数言語。手話が存在することによって、聞こえない子—ろう児は、ろう児として、そのままの自分で、聞こえる子とおなじように学び、遊び、よろこび、悲しみ、育つことができる。ろう教育の歴史、手話という言葉が乗り越えてきた、そして今も向き合っている困難、言語学からみる手話、人工内耳など近年の最新動向……ろう者・ろう児とその親、教育者、日本手話の話者・通訳者、手話言語学の研究者など多方面へのインタビュー、欧米の事例や研究成果、国内外の文献、そして何より「手話を生きる」子どもたちのことばをとおして、過去から未来へ現在進行形で変わりつつある手話の世界を描く。

書籍画像をクリックしますと、書籍詳細ページへリンクします。



治りませんように ーべてるの家のいま

齊藤道雄 税込 ¥1,728 (紙の書籍 ISBN:9784622075264 2010/02刊)
みすず書房

精神障害やアルコール依存などを抱える人びとが、北海道浦河の地に共同住居と作業所(べてるの家)を営んで30年。べてるの家のベースにあるのは「苦労を取りもどす」ことー保護され代弁される存在としてしか生きることを許されなかった患者としての生を抜けだして、一人ひとりの悩みを、自らの抱える生きづらさを、苦労を語ることを取りもどしていくこと。べてるの家を世に知らしめるきっかけとなった『悩む力』から8年。浦河の仲間のなかに身をおき、数かぎりなく重ねられてきた問いかけと答えの中から生まれたドキュメント。



ヒトはなぜことばを使えるか 脳と心のふしぎ(講談社現代新書)

山鳥重 税込 ¥648 (紙の書籍 ISBN:9784061494275 1998/11刊)
講談社

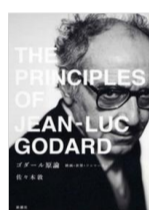
失語症研究の第一線からことばの本質を問う。心によって作り出されたことばは、逆に心を統御し支配する。そのことばを失ったとき、心はどうなるのか。第一人者が臨床を通し、脳と心とことばの関係を探る。



リハビリテーション 新しい生き方を創る医学(ブルーバックス)

上田敏 税込 ¥972 (紙の書籍 ISBN:9784062571173 1996/04刊)
講談社

病気やケガで右手が使えなくなっても、左を利き手にできる！現代のリハビリテーションは、障害があっても、残っている健全な心身の機能をとことん伸ばし、それを新しい能力にまで高め、1人の自立した人間としての新しい生活の確立をめざすのである。本書では、神経の再生や脳機能の再編成、あるいは心の立ち直りなどに関する新しい知見を応用して、人間の全面的な回復をはかろうとするリハビリテーション医学の最新の姿を紹介する。



ゴダール原論 ー映画・世界・ソニマージュ

佐々木敦 税込 ¥2,160 (紙の書籍 ISBN:9784103328926 2016/01刊)
新潮社

ゴダール渾身の3D長編『さらば、愛の言葉よ』に刺激され、再起動した批評時空間。その思考は過去の作品群へ飛び、芸術一般に拡張され、遂には世界認識をも揺さぶる。長編批評「ジャン＝リュック・ゴダール、3、2、1、」のほか、監督独自の音響と映像の関係を論じた「彼のソニマージュ」、最後の言葉を探る「ONEn+」を収録。



アーティスト症候群(河出文庫)

大野左紀子 税込 ¥820 (紙の書籍 ISBN:9784309410944 2011/07刊)
河出書房新社

なぜ人はアーティストを目指すのか。なぜ誇らしげに名乗るのか。美術、芸能、美容……様々な業界で増殖する「アーティスト」への違和感を探る。自己実現とプロの差とは？最新事情を増補。



演劇入門(講談社現代新書)

平田オリザ 税込 ¥648 (紙の書籍 ISBN:9784061494220 1998/10刊)
講談社

若き天才が全て明かす「芝居作りの技術」。シェイクスピアはなぜ四世紀にわたって人気なのか？日本で対話劇が成立しづらいのはなぜか？戯曲の構造、演技・演出の方法を平易に解説する画期的演劇入門書！



宗教の深層 ー聖なるものへの衝動(ちくま学芸文庫)

阿満利磨 税込 ¥918 (紙の書籍 ISBN:9784480081773 1995/01刊)
筑摩書房

科学的世界観の浸透によって、近代人は聖なるものの喪失という不自然な生を強いられている。世俗化する時代にあって、救済はいかにして可能となるのだろうか。本居宣長や夏目漱石、柳田國男などの作品と人生に近代における求道の跡をたどり、聖性を希求してやまない人間の宗教意識の根源に迫る。



親鸞(ちくま新書)

阿満利磨 税込 ¥702 (紙の書籍 ISBN:9784480065889 2011/01刊)
筑摩書房

人はだれしも存在の不条理や不安を抱えながら生きざるをえない。だからこそ、その人生を心底納得して死んでゆくための物語＝宗教が必要とされる。親鸞とは、何よりも、「末法」という大転換期にあって、その時代に生きる人々が切に必要とする新しい「物語」を、仏教の中から引き出した人であった。親鸞の手にした「信心」の全貌を、現代に生き生きとよみがえらせる一冊。



あんぼん 孫正義伝

佐野眞一 税込 ¥810 (紙の書籍 ISBN:9784094060843 2014/09刊)
小学館

異端経営者はなぜ生まれたのか。ノンフィクション作家・佐野眞一が、全4回の本人インタビューや、ルーツである朝鮮半島の現地取材によって、うさんくさく、いかがわしく、ずる狡く……時代をひっかけ回し続ける男の正体に迫る。飽くなき「経営」の原点が本書で明らかになる。

研究者・図書館・法人のお客様のためのオンラインストア

■紀伊國屋書店
BookWeb Pro
https://pro.kinokuniya.co.jp



紀伊國屋書店電子書籍アプリ
Kinoppy



お問合せ先: **BookWeb Pro課**
Mail: bwpro@kinokuniya.co.jp